

# 高齢者等外出支援事業

奈良県下市町

## 概要

○ 過疎化の進展により、特に高齢者や障がい者の通院や買い物のための外出支援が必要となっており、その支援を行うと共に、当町の住民にとって最も有効な地域公共交通のあり方を確立することを目的として実施。



## 事業の内容

### 事業内容

○ 高齢者等外出困難者にタクシー利用券を交付するとともに、対象者全員（事業の非利用者を含む。）及び高校生に交通実態調査を実施し、これまでの成果の検証、ニーズの把握を行った上、行政と集落支援員で構成する「下市町公共交通検討委員会」を設置し、新たな「地域公共交通対策」の実施計画書の策定を行った。

### ポイント

○ 行政側の机上の方策のお仕着せでなく、実態調査などとともに、地域の住民一人ひとりが自ら考える場を設け、地域公共交通のあり方という具体的な課題の解決を図ろうとするもの。

## 事業の成果

○ 高齢者交通実態調査を70歳以上全ての住民を対象に戸別訪問聞き取りによる調査とし、高齢者の安否確認を兼ねて民生委員を調査員として行った。結果として、日頃は「民生委員のお世話」になっていない高齢者についても生活状況を把握することが出来、交通実態調査の範囲を超えた成果を得ることが出来た。上記等により得られた結果を基にした、地域にとって真に有効な「交通対策」の実施を今後行うことができる。